

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公開番号】特開2014-53719(P2014-53719A)

【公開日】平成26年3月20日(2014.3.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-015

【出願番号】特願2012-196023(P2012-196023)

【国際特許分類】

H 04 L 12/701 (2013.01)

H 04 L 12/66 (2006.01)

H 04 W 4/00 (2009.01)

H 04 W 88/06 (2009.01)

【F I】

H 04 L 12/56 100Z

H 04 L 12/66 E

H 04 W 4/00 111

H 04 W 88/06

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月12日(2014.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フロー毎に通信を利用するネットワークを選択することができる、フロー単位のネットワーク制御方式を利用する通信装置であって、

前記通信装置は、

1つ以上の通信インターフェースと、

受信したパケットを転送するパケット転送部と、

前記パケット転送部の動作を制御する転送制御部と、

を備え、

前記転送制御部は、

前記アドレス情報管理部が取得した前記1つ以上の通信インターフェース毎に設定されるデフォルトゲートウェイ及び前記仮想インターフェースに設定される仮想デフォルトゲートウェイのうち前記仮想デフォルトゲートウェイのみを前記通信装置の経路表に設定する経路表管理部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項2】

フロー毎に通信を利用するネットワークを選択することができる、フロー単位のネットワーク制御方式を利用する通信装置であって、

前記通信装置は、

1つ以上の通信インターフェースと、

受信したパケットを転送するパケット転送部と、

前記パケット転送部の動作を制御する転送制御部と、

を備え、

前記転送制御部は、

パケットを受信したときの前記パケット転送部の動作を定める情報であるパケット転送

ルールを生成するパケット転送ルール生成部と、

前記パケット転送部を管理し、前記パケット転送ルール生成部が生成した前記パケット転送ルールを前記パケット転送部に設定するパケット転送部管理部と、  
を備え、

前記パケット転送ルール生成部は、

前記パケット転送部から前記パケット転送ルールの生成を要求されたとき、前記使用インターフェース情報に基づき、通信に使用する通信インターフェースを特定し、前記フロー情報、及び前記通信に使用する通信インターフェースのアドレス情報に基づき、パケットに含まれる任意のアドレス及び識別子の値の書き換え、及び前記通信に使用する通信インターフェースにパケットを送信する処理等に関する情報を含む前記パケット転送ルールを生成し

、  
前記パケット転送ルールの生成を要求されたフローの送信先が仮想デフォルトゲートウェイである場合、前記フローに適合するフロー情報を含む使用インターフェース情報に基づき、通信に使用する通信インターフェースを特定し、前記パケット転送部が前記フローのパケットを前記通信に使用する通信インターフェースに設定されるデフォルトゲートウェイに転送するように、前記パケット転送ルールを生成することを特徴とする通信装置。